

## コラム

## 救急時の対応の心構えや備え



突然の病気やケガで困ったときは、#7119または06-6582-7119へ電話してください。市民からの救急医療相談を看護師が医師の支援体制のもと、24時間・365日対応します。相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出動します。

固定電話、携帯電話からもご利用できます。なお、IP電話やダイヤル回線の方は、06-6582-7119からご利用ください。

### 〈対応できない相談について〉

医薬品の使用方法などの相談、現在かかっている病気の治療方針に関する相談、健康相談、介護相談、育児相談



## ねっと NET119

聴覚、音声機能または言語機能に障がいのある方で大阪市内に在住、在勤もしくは在学の方を対象とした緊急通報システムです。携帯電話やスマートフォンからインターネットを使って簡単操作で素早く119番通報ができます。  
(使用に際しては、事前登録が必要です)



詳しくは 大阪市 消防局 NET119

検索



## ふあっくす FAX119

指定された用紙に必要な通報内容を記入していただき、  
119番または06-6538-0119にFAXで通報していただく方法です。

※06-6538-0119の通信料金は利用者負担となります。

FAX用紙は大阪市消防局ホームページよりダウンロードしていただけます。



詳しくは 大阪市 消防局 FAX119

検索

大阪市 消防局 119番緊急通報ファックス用紙

## コラム

## 大阪市緊急通報システム

「ひとり暮らしの親に何かあつたら心配で…」「家に一人でいる時に倒れたら救急車を呼べるかしら…」  
そんな不安にこたえる「緊急通報システム」をご紹介します。

ひとり暮らしの高齢者(※1)または高齢者のみで構成された世帯などを対象に緊急通報装置を貸し出し、  
緊急時にボタンを押すと受信センターと通話ができます。また、利用者からの緊急通報を受け、状況に応じて協力者(※2)や親族に連絡し、必要に応じて救急車の出動を要請します。



※1 高齢者=65歳以上

※2 近隣にお住まいで、緊急時に状況確認などを行う  
「協力者」の登録が必要です。

※ 所得税課税世帯は月額使用料が必要です。

※ 固定電話回線が必要です。

お問い合わせ 西淀川区役所 保健福祉課 ☎06-6478-9918

## 4 「医療機関や薬局に行けなくなった」 どうしたらいい?

訪問診療 (一般社団法人 西淀川区医師会 理事  
院長 田井 茂)

家族の誰かが急に具合が悪くなった時、昔は近隣の医者が「往診」にかけつける、というようなことがありました。しかし、救急体制が整った現在では、そのような必要はなくなりました。

一方で、最近は、通院が難しい患者さんに対して、医師が計画的に訪問して診察や治療を行う「訪問診療」が増えてきています。

### 神崎川 花子さん (80歳)

ひとり暮らし。高血圧の持病があり、毎月、近隣の内科診療所に通院していた。半年前に自宅で転倒して骨折。整形外科で治療を受けたが、車いす生活になってしまい、外出ができなくなってしまった。

- この場合、以前は施設に入所する以外に選択がありませんでしたが、訪問介護や医療を利用することで、自宅での療養が可能になっています。



そして、「在宅医療」が担う大きな役目が「看取り」です。

### 山茶花 太郎さん (72歳)

1年前に末期胃がんと診断され、病院で治療を続けてきたが、病状は徐々に悪化。話し合いの結果、今後は自宅療養とし、これ以上の積極的な治療は行わないことになった。

- 末期がんの患者さんは、状態が悪くなるたびに入院を繰り返し、最期は病院でお亡くなりになるのが普通でした。しかし、いわゆる「延命治療」を望まない場合が多くなり、残された日々をできる限り自宅で穏やかに過ごしたい、さらに、住み慣れた場所で家族などに見守られながら最期を迎えることを望まれる方が増えています。訪問診療医は病院主治医からの情報提供を受け、訪問看護師と連携して、24時間対応で患者ご本人と家族の皆さんをサポートします。



超高齢社会の今、適切な医療の継続のために、そして人生の最期をよりよい形で迎えるために、訪問診療はとても有用です。利用を検討してみようと思われるなら、かかりつけ医まで、お気軽に相談してみてください。

#### 延命治療

末期がんや脳死など、現在の医療では回復が望めない状態に対して、人工呼吸器などを用いて生命を維持させる治療のこと。治療によっては苦痛を伴うものもあるため、事前に患者自身が拒否の意思を示している場合は、家族などの同意のうえであえて行わない場合があります。



#### 在宅看取り

積極的な延命治療を行わないこととなった患者さんが、自宅で、家族などによる介護のもとで、最期の時を過ごされること。医療関係者は、痛みなどの症状をできるだけ取り除くことをめざし、24時間体制で対応します。



# 訪問歯科診療

(一般社団法人 西淀川区歯科医師会 会長 小倉 康義  
院長 小倉 康義)

2019年9月時点で高齢者人口が28.4%に及んでおり、2025年には後期高齢者が2000万人を超える超高齢社会となります。

健康寿命とは、自分の身の回りの世話を支援や介護を必要とせず自分自身で日常生活を過ごすことができる寿命のことです。

健康寿命を延ばす要因の1つは、口腔内の予防と治療です。今まで歯科医院に通院されていた方が年齢とともに足腰が弱くなったり、要介護状態になってしまって通院できなくなったりした結果、歯磨きなどが疎かになり誤嚥性肺炎をおこしたり、口腔内細菌によって心臓内膜炎、脳梗塞または認知症を引き起こします。その結果、西淀川区においても在宅診療を希望される方が非常に増えてきました。西淀川区歯科医師会では、数年前から「**在宅ケアステーション**」を設置し、ケアマネジャー・デイサービス施設または訪問診療を行っているかかりつけ医、薬剤師から訪問歯科診療の依頼を受けています。

では実際、訪問歯科診療を依頼するのにはどのようにすればいいのでしょうか。

まず「在宅ケアステーション」にFAXしていただきます。その後、在宅ケアステーションから依頼者にお電話をして詳しい日程の調整を行います。基本的には、かかりつけ医にお願いしてできるだけ早急に対処いたします。

診療内容は、基本的には入れ歯の製作や調整・修理または簡単な詰め物が中心です。抜歯などの外科的処置が必要な場合は、専門の歯科医師に依頼しますので日程調整に少々時間がかかります。詳しくは、西淀川区歯科医師会のホームページをご覧ください。

**西淀川区在宅ケアステーション（たなか歯科医院内）**

**お問合せ** ☎06-6478-9280 月・水・金(午前10時～午後2時)

詳しくは [西淀川区歯科医師会](#)

検索



写真:石井歯科クリニック提供

## コラム

## 訪問による歯科健診(後期高齢者医療制度)

受診無料

大阪市では、通院による医療機関での歯科健診を受診することが困難な方を対象に、歯科医師・歯科衛生士がご自宅に訪問して「歯」や「お口の機能」のチェックを行う、訪問歯科健診を実施しています。

**対象** 大阪市に在住の後期高齢者医療制度の被保険者の方で、通院による歯科健診が受診できない方 (ただし、施設入所者などで対象外となることがありますので、詳しくは下記にお問合せください)

**受診方法** 大阪市福祉局保険年金課(保健事業グループ)に直接、お申込みください。

**お問合せ・お申込み** 大阪市福祉局生活福祉部保険年金課(保健事業グループ) ☎06-6208-9876

## コラム

## オーラルフレイルのチェックをしてみましょう!

歯科健診に行こう!



あなたのお口の状態はどうですか？ いつまでもおいしく食べて元気でいられるように、定期的にチェックしましょう。

質問事項	はい	いいえ
半年前と比べて、かたいものが食べにくくなった	2	0
お茶や汁物でむせることがある	2	0
義歯を入れている※	2	0
口の乾きが気になる	1	0
半年前と比べて、外出が少なくなった	1	0
さきイカ・たくあんくらいのかたさの食べ物を噛むことができる	0	1
1日に2回以上、歯を磨く	0	1
1年に1回以上、歯医者に行く	0	1
合計の点数が	0～2点	オーラルフレイルの危険性は低い
	3点	オーラルフレイルの危険性あり
	4点以上	オーラルフレイルの危険性が高い

\*歯を失ってしまった場合は義歯などを適切に使ってかたいものをしっかり食べができるよう治療することが大切です。

出典:東京大学高齢社会総合研究機構 田中友規、飯島勝矢ら  
Arch Gerontol Geriatr.2021

# 薬剤師の在宅訪問

(一般社団法人西淀川区薬剤師会 理事 小川きよみ)  
マミー薬局

医師の処方箋をもとに、自宅などに薬剤師が訪問し、お薬のセットや服薬指導を行います。また、お薬に関するご相談や、体調や副作用のチェック、残ったお薬などを調整します。

## Q 薬局まで行けない…

- A 訪問診療などの処方箋にもとづき調剤して自宅にお届けします。

## Q 薬がたくさんあり、薬の飲み合わせ、飲み忘れが心配…

- A 数種類のお薬を飲む時間に合わせて一包化、お薬カレンダーやお薬ボックスを提案したり、セットしたりします。一包化には服用日を印字することもできます。また、飲み合わせは必ず薬剤師がチェックします。

### いっぽうか 一包化とは

同じ時に服用する数種類の薬を一つの袋にまとめて入れ、服用間違いや、服用忘れを防ぎます。名前、日付、朝食後などの服用時を、表示することができます。



## Q 薬が飲みづらくて、飲みたくない

- A 水なしで口の中で溶けるOD錠や水に溶けるドライシロップなどがありますので医師と相談して飲みやすい剤形に変更してもらうことができます。

## お薬を飲んでから調子がおかしい、副作用が不安…

そんな時は薬を飲むのを止めて、すぐ医師または薬剤師に相談してください。原因を調べて対処します。訪問のことやお薬のことなど、かかりつけ薬局やお近くの薬局までご相談ください。

### コラム

### 西淀川区民のための「おくすり手帳」

西淀川区薬剤師会では令和元年に「西淀川区民のためのお薬手帳」を作りました。この手帳はお薬の記録だけでなく、医師や薬局に聞きたいことなどを書き込める連絡帳として、また、ケアマネジャー、ヘルパーなどにつなぐ連携のツールとしてご活用ください。



# 訪問リハビリテーション (たむら整形外科 理学療法士 千賀 勇二)

## 訪問リハビリテーションをご存じですか? 毎回、病院に通わなくても自宅でリハビリを受けることができます!

国家資格を有したリハビリ専門職が自宅まで訪問し、利用者の実際の生活の場におうかがいして、リハビリテーションの立場から行われる(自立)支援です。介護保険の要支援・要介護の認定を受けた方を対象に、リハビリ専門職(理学療法士・作業療法士など)が訪問しています。

利用者自身の機能維持・向上を図りつつ、医療機関では行うことができない実際の生活場面に即した能力的な部分へのアプローチを行っていくことができます。

例えば、「布団やベッドからの起き上がりや立ち上がりを改善したい」「自宅内や近所を安全に一人で歩けるようになりたい」「杖や歩行器といった歩行補助具を使用し、買い物へ行けるようになりたい」といったさまざまな要望に対して、(自立)支援を行っていきます。

### 訪問リハビリテーションの具体的な内容(一例)

- ① バイタル測定(例:血圧・体温・脈拍・呼吸など)
- ② 体力の維持・向上を図るプログラム
- ③ 日常生活での指導・助言
- ④ 福祉用具の選定、生活環境の整備
- ⑤ 介護相談

といったことがあげられます。



### 西淀 次郎さん (78歳)

肺炎治療後、自宅退院された方です。病院でリハビリテーションをしたもの、筋力・体力が低下しています。自宅でも引き続きリハビリテーションが必要な状態です。訪問リハビリテーションでは、バイタル測定による体調確認を行いながら、体力の維持・向上を図るプログラムやトイレまで歩く練習などしています。また、必要に応じて家族などに介護方法の助言・指導も行っています。現在も家族などの支援のもと、自宅で生活されています。

- 退院後にもう少しリハビリをしたい
- 自宅で動くのが大変になってきた
- 一人で歩く練習をすることが不安

上記のようにお困りで介護保険の要支援・要介護の認定を受けている方は、かかりつけ医とご相談の上、訪問リハビリテーションをご活用ください。



### コラム ヘルプマークとは?

援助や配慮を必要としている方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマークです。ヘルプマークを持つことで、「支援を必要としていることを知らせる効果」と、それを見た方に「支援を促す効果」があります。

- 配布場所
- ・各区役所保健福祉センター
  - ・福祉局障がい者施策部障がい福祉課
  - ・各大阪市サービスカウンター

